



新年のスタートに思うこと

→ 多気山頂から見た
 初日の出



2026（令和8）年の幕が明けしばらく経ちましたが、いかがお過ごしでしょうか。今年は、十干十二支でいう「丙（ひのえ）午（うま）」に当たります。「丙」は太陽のように明るく情熱的なことを、一方「午」は力強く前に進むことを指すそうです。また、二つの漢字とも「火」を表すことから、情熱や勢いが高まり、活力が満ち溢れる年となり縁起が良いとされています。

皆様にとりまして幸多き年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、1月8日（木）新年始めの朝会では以下の内容を児童に話しました。

はじめに、今年で会社設立 100 周年を迎える集英社が元旦の新聞に掲載した広告の言葉、「まだまだやりたいことがあります。……育ち盛り、伸び盛りの集英社…」を引用し、歴史ある会社でも現状に満足することなく真摯に取り組む姿勢が見られることを説明しました。



次に、宇都宮市制が始まって今年で 130 年であること、そして、我が西校は 148 年目に当たることに触れ、伝統ある学校で生活していることを話しました。

そこで、学校を創るのは教職員だけでなく児童一人一人の力も必要であることを強調し、後日、2026 年は西校をどのような学校にしたいかについて学習端末を用いてアンケートを取ることを伝えました。校長としては、児童の素直な意見や考えを受け止めて、今後の学校運営に役立てていきたいと思っていますところ。

今年も皆様のご理解とご支援を賜りながら児童、保護者、地域とともに前へ歩いていきたいと考えますので、よろしくお願いいたします。



一条地域学校園・小中一貫教育の取組から

約 2 か月後に卒業を迎える 6 年生が、中学校進学への不安を少しでも解消できるように 2 つの取組を実施しました。これは市教育委員会が推進する小中連携の内容でもあります。

＜中学校教員の乗り入れ授業：12 月 15 日（月）＞

一条中学校の社会科教員が、中学校での学習概要を説明した後、歴史と地理に関する授業を行いました。児童に分かりやすくそして、興味が持てるような内容を準備してくれました。また、クイズを取り入れるなど、意欲を喚起させる工夫もされていました。

今後も中学校とよく話し合いながら、来年も様々な教科で実施できないか検討していきたいと考えています。



＜市一斉中学校訪問：1 月 16 日（金）＞

一条中学校に進学予定の 6 年生が一堂に会して中学校の施設や授業の見学を行うとともに、中学校生徒から学校生活の様子について説明を聞きました。さらに、部活動の見学もしました。限られた時間でしたが、4 月からの生活のイメージが少しはつかめたと思います。



影絵に魅了された児童

12月17日(水)

「影絵劇団・打ち出の小づち」を招き、演劇鑑賞会を行いました。できるだけ近くで見られるよう、下学年と上学年を分けた2部制にしました。

〈演目〉・1~3年：一寸法師・ブレーメンの音楽隊
・4~6年：ブレーメンの音楽隊・注文の多い料理店



演者はお一人で道具や指、人形等を巧みに操り、児童を影絵の世界へ引き込んでいました。

また、演目の途中で代表児童が体験する場を設けるなど、楽しみながら鑑賞できる工夫もされていました。さらに、上学年の部では教員5名が朗読に参加する場面もあり、影絵の楽しさが十分味わうことができた時間になりました。

ふれあい交流会で学ぶこと

12月23日(火)

西地区社会福祉協議会のお力添えをいただき、3年生が地域お住まいの高齢者と交流する会を設けました。

この授業では、相手のことを考えながら交流することで、温かく接していこうとする態度を育てることをねらいとしています。

児童は懸命に練習した絵本の読み聞かせを披露したり、長い時間をかけて準備した出店を開いたりして参加者に楽しんでもらっていました。ご協力いただきました皆様には感謝申し上げます。



心温まる一言

12月は交通指導員が毎朝立つ学校南側交差点に、北関東総合警備保障株式会社の職員の方が入れ替わりで見守り指導に当たってくださいました。そのうちのお一人が、「西小の多くの子供が気持ちよい挨拶をしてくれるので、やりがいがあります。」と、校長に話してくださいました。第三者からこのような評価を受けると大変うれしくなります。継続して、礼儀やマナーの指導に努めてまいります。



育児休業中の福田宏子学校栄養士業務の後任として、森 和代が1月6日付で着任しました。どうぞよろしくお願いいたします。



体が不自由な方とのふれあい

12月19日(金)

4年生が栃木県障害者フライングディスク協会から3名の講師をお招きし、話を聞いたり体験したりしながら触れ合う活動をしました。そのうち1名の方は選手として各種大会に出場しているそうです。

フライングディスクに慣れるように体全体を動かしたゲームからはじめ、後半は実際に相手や的をめがけて投げる活動をしました。体が不自由な方とも笑顔で接する場面も見られ、貴重な学習の場になったと考えます。

他学年においても様々な活動を通して人権意識が高められるような場を、そして、視野が広げられるような学習を工夫できればと考えます。



ご報告：教育支援者感謝状贈呈

11月29日(土)

市教育委員会が学校教育への支援等で尽力されている方を表彰する教育支援者感謝状贈呈式が市南図書館にて行われました。

本校からは、魅力ある学校づくり地域協議会で地域学校協働活動推進員(通称：地域コーディネーター)の黒須留美子様が表彰されました。長年に渡り地域と西校を結び付けて、ボランティア活動をはじめ様々な場面で力を発揮してくださっています。

こうした方の支えがあって地域とともにある学校づくりが推進できると考えております。引き続き地域の皆様と連携を密に図りながら教育活動を進めてまいります。

改めまして、この度はおめでとうございます。



魅力協
愉快た
宇都宮
UTSUNOMIYA

体罰等相談に関するお知らせ

宇都宮市教育委員会における「体罰根絶に向けた取組」の一つとして、本校では以下の2日間、相談窓口を設けます。体罰や不適切な指導等に関してご心配なことがありましたら、ご相談ください。当日、職員室にお声をかけていただいても結構です。

○ 2月3日(火)・4日(水)

○ 9:00~16:00

○ 相談窓口は、副校長と校長です。(TEL634-6129)

